

花巻市東和地域協議会
平成27年度第4回会議記録

日 時	平成28年1月19日(火) 午後1:30~午後4:00							
場 所	東和総合支所 第1会議室							
委 員	役 職	氏 名	出席	欠席	役 職	氏 名	出席	欠席
	委 員	下林 育男		○	委 員	熊谷 惠	○	
	委 員	鎌田 榮一	○		委 員	多田 保子	○	
	会 長	小原 宏	○		委 員	大久保 浩二	○	
	委 員	伊藤 功	○		副会長	松葉 孝博	○	
	委 員	吉田 英雄	○		委 員	渡部 久美子		○
	委 員	小原 順	○		委 員	柳谷 励子		○
	委 員	小川 洋征	○		委 員	平野 悠広	○	
	委 員	下坂 淳代		○				
出席職員	東和総合支所 支所長 佐々木力弥 地域振興課長 菅谷一雄 市民サービス課長 川村勝夫 地支援室地域支援監 大石文子 地域振興課課長補佐(建設担当) 宮川仁 地域振興課課長補佐(産業担当) 照井美智彦 地域振興課課長補佐(地域づくり担当) 小原一美 市民サービス課課長補佐 八重樫泰人 地域振興課上席主任 新田正幸							
傍 聴 者	1名							

司会：小原地域振興課長補佐

1 開会 (司会)

2 あいさつ (小原宏会長)

3. 議題

(1) 「花巻市過疎地域自立促進計画（素案）」について

●(議長)小原宏会長

本日は勉強会ということですが。花巻市過疎地域自立促進計画（素案）について、事務局から説明をお願いします。

●佐々木東和総合支所長

花巻市過疎地域自立促進計画（素案）の概要について説明。

●菅谷地域振興課長

基本的な事項（資料1 P～2 2 P）について説明。

●宮川地域振興課長補佐、照井振興課長補佐、小原地域振興課長補佐

産業の振興 事業計画（資料2 3 P～2 4 P）について説明。

●(議長)小原宏会長

今までの説明で不明な点、お聞きしたい点がありましたらご発言をお願いします。

●小原順委員

2 3 Pの、県営ため池等整備事業の鎚地区について、鎚町地区にそのようなため池があったのかと思った。表現についてこれが正式な表現なのか教えてください。

●宮川地域振興課長補佐

採択上は鎚地区となっていますので同様の名称としています。

●松葉孝博委員

観光・レクリエーションにおける事業計画に、東和地域の観光資源である萬鉄五郎記念美術館や東和温泉周辺などが記載されていないようですが。

●菅谷地域振興課長

萬鉄五郎記念美術館につきましては、別の項目で記載していますので後ほどご説明させていただきます。

ます。東和温泉周辺については、今のところ具体的な構想はありませんので今回は記載していません。

●小川洋征委員

途中からの提案はできないのですか。

●菅谷地域振興課長

計画に記載されていない事業がでてきた場合、再度検討してこの計画に位置付けていくということになります。

●佐々木東和総合支所長

松葉委員から発言があった観光・レクリエーションの事業計画において、田瀬湖周辺を記載したかったのですが、具体的な事業等について地元との検討もしていないことから今回は記載していません。

●(議長)小原宏会長

晴山の頭首工の工事はあれで終了ですか。

●宮川地域振興課長補佐

これからが本格的な工事になります。

●(議長)小原宏会長

24Pに記載の6次産業化推進事業は設備整備も該当するのですか。

●照井地域振興課長補佐

現在、花巻全体で雑穀を使った6次産業化推進というのがあり、今後ハード整備が出てくると思いますが、市単独の予算ではなんともならないことから、国にハードを対象とした事業がありますのでハード整備は国の事業を活用し、市負担分を過疎に入れていくということになると思います。したがって、この計画にハード整備は記載されていません。

●(議長)小原宏会長

他にご意見等ありますか。

なければ25Pから説明をお願いします。

●菅谷地域振興課長

交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進(資料25P～27P)について説明。

●宮川地域振興課長補佐、照井振興課長補佐、小原地域振興課長補佐

交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進 事業計画（資料28Pから30P）について説明。

●(議長)小原宏会長

委員のみなさんからお聞きしたいことなどありませんか。

●小原順委員

27Pの地域間交流で大迫の国際交流は記載されていますが、東和の国際交流の文言がないので寂しいような気がします。

●菅谷地域振興課長

国際交流の分野については本庁で一括して実施しています。この計画において特徴的なものとして大迫の地域間交流の部分では国際交流が特色あるという記載となっています。

●佐々木東和総合支所長

大迫は友好都市提携をしています。花巻、石鳥谷も同様です。東和だけ実績がありません。東和ではクリントン、シェットランド、ドイツとの交流がありましたが、シェットランドは放射能の関係で日本には来ません、止やめました。ドイツも一定の成果があり止めますということでした。クリントンは現在、花巻市全体で取り組んでいます。ということでこの計画には記載していませんが、市全体で取り組んでいるということです。

●(議長)小原宏会長

その他ありませんか。

●小川洋征委員

有線放送のケーブルを架線している木柱で倒れかかっているものがある。木柱が損傷すれば有線放送は利用できなくなるという噂を聞きました。また、機械本体が故障により放送予約できなくなったという話も聞きました。今後の有線放送の利活用についてお聞きしたいです。

●小原地域振興課長補佐

有線放送の木柱については、設置してから何十年も経過し老朽化しているものもあります。倒れかかっている木柱があった場合などその都度交換するなど対応しています。有線機器の故障については

放送時間の都度スイッチを入れるなどの対応をしていましたが、年明け前に修理が完了し、現在は通常放送となっています。今後の活用につきましては、市政情報や災害情報など市民への情報伝達手段として有効なツールであること、花巻地域では東和地域だけであることなどから今後も活用していきたいと考えています。

●松葉孝博委員

有線放送に関して、平和塔からの放送はまだ鳴ってませんよね。

●佐々木東和総合支所長

有線放送の機械と連動して鳴るようになっていきますので、現在は鳴っています。

●多田保子委員

予約乗合タクシーについて、少しずつでも使いやすくしていくことを考えていますか。

●宮川地域振興課長補佐

現在、利用したい場合は前日までの予約となっていますが、当日予約も可能にしてほしいという要望があり、今年、石鳥谷地域で当日の対応を実施してみるという動きで進めています。その結果が良好であれば東和地域でも当日予約が可能になると思われます。

●多田保子委員

予約乗合タクシーは、花巻市民のみが利用できるということですね。

●佐々木東和総合支所長

そのとおりです。

路線バスは利用者が少ないことから存続をお願いしても莫大な経費がかかることから難しいため、予約乗合タクシーに移行しようという方向になっています。使いやすくしなければならぬということで、当日予約が可能な東大のオンデマンドシステムを検討しています。利用者は高齢の方が多いのでこのシステムが支障なく運用できるのか試験的に実施することとしています。

●(議長)小原宏会長

時間がおしてますので進めます。

生活環境の整備について説明をお願いします。

●菅谷地域振興課長

生活環境の整備（資料 3 1 P～3 4 P）について説明。

- 宮川地域振興課長補佐、小原地域振興課長補佐、八重樫市民サービス課長補佐
生活環境の整備 事業計画（資料 3 5 P）について説明。

- （議長）小原宏会長

みなさんからご意見、要望等をお願いします。

3 2 P 記載の、3 R 活動はどういう意味でしょうか。

- 川村市民サービス課長

リデュース（減らす）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（再資源化）であります。

- 小原順委員

3 3 P に自主防災組織の組織率で大迫 100.0%、東和 97.5%と記載されています。この文言は残念です。100%にはならないのでしょうか。

- 菅谷地域振興課長

実態は 100%ですが、届け出をしていないがために 97.5%という数字になっています。

- （議長）小原宏会長

他にありませんか。なければここで休憩とします。

10 分間休憩

- （議長）小原宏会長

それでは高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進について説明をお願いします。

- 菅谷地域振興課長

高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進（資料 3 6 P～3 8 P）について説明。

- 八重樫市民サービス課長補佐

高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進 事業計画（資料 3 9 P）について説明。

- （議長）小原宏会長

保育園等整備事業【調査事業】は、いつ頃までに調査し、いつ頃整備するというものはないのですか。

●小原地域振興課長補佐

東和地域を含め花巻市における公立保育園は老朽化している保育園が多いことから、園舎の長寿命化のための大規模改修計画により年次毎に改修工事等を実施しています。また、昨年、教育委員会で公立保育園の民営化、統合を進める公立保育園再編指針の策定が示されたことから、今後この事業に関わってくると思われます。

●(議長)小原宏会長

公立保育園民営化について、いつ頃までにどうするという事については、まだ分からないということではよろしいのでしょうか。

●小原地域振興課長補佐

昨年、教育委員会でお示ししたのは、公立保育園再編指針をこれから策定しますというものであって、具体的にどこの保育園をいつまでに民営化しますというものではありません。

●(議長)小原宏会長

次にいきます。

医療の確保について説明をお願いします。

●菅谷地域振興課長

医療の確保（資料40P）について説明。

●(議長)小原宏会長

【過疎地域自立促進特別事業】①県立中部病院連絡バス運行事業【大迫・東和地区】の説明文中に受信機会と記載されていますが。

●菅谷地域振興課長

すいません。受診機会に訂正願います。

●(議長)小原宏会長

次に教育の振興について説明をお願いします。

●菅谷地域振興課長

教育の振興（資料４１Ｐ～４４Ｐ）について説明。

●菅谷地域振興課長、八重樫市民サービス課長補佐

教育の振興 事業計画（資料４５Ｐ）について説明。

●（議長）小原宏会長

みなさんからご意見ありませんか。

ないようですので、地域文化の振興等について説明をお願いします。

●菅谷地域振興課長

地域文化の振興等及び事業計画（資料４６Ｐ～４７Ｐ）について説明。

●（議長）小原宏会長

萬鉄五郎記念美術館改修整備事業【調査事業】と、ふるさと歴史資料館施設改修事業【調査事業】は、５年の計画期間の中では調査事業までなんですね。新築整備までにはならない。

●菅谷地域振興課長

今時点では、そこまでには至っていません。

●（議長）小原宏会長

それでは次の集落の整備について説明をお願いします。

●菅谷地域振興課長

集落の整備（資料４８Ｐ）について説明。

●菅谷地域振興課長、小原地域振興課長補佐

集落の整備 事業計画（資料４９Ｐ）について説明。

●（議長）小原宏会長

ご意見ありませんか。

４８Ｐ （２）その他対策に、コミュニティ会議における担い手育成と事務局機能強化と記載されていますが、具体的にはどのようなことでしょうか。

●菅谷地域振興課長

担い手育成と事務局機能強化については、コミュニティ会議組織の次なる担い手が当然必要と思います。そのようなところでの担い手育成をお願いしたい。それと事務局機能の強化については、市からの職員を今年度で引き上げるということでコミュニティ会議で雇用する事務局員のスキルアップをしていただき運営の後ろ支えをしていただくということを期待しているものでございます。

●(議長)小原宏会長

全て説明をしていただきました。不明な点やご意見がありましたら発言をお願いしたいと思います。

●小川洋征委員

47P(3)その他 全国神楽大会ハヤチネ 2016 開催事業について、この事業の主管はどこですか。以前、全国神楽大会にライオンズクラブでボランティアとして参加したことがあるんですが、ボランティアを指揮する部署が不明だったものですから。

●佐々木東和総合支所長

主催は実行委員会ですが、事務局は大迫総合支所です。

●(議長)小原宏会長

その他ございませんか。

●小原順委員

42Pにインクルーシブ教育と記載されていますが、どのような教育なのでしょう。また、22Pに地域住民と一体となった「まちぐるみ観光サービス」の展開と記載されていますが、どのようなことが考えられるのでしょうか。

●佐々木東和総合支所長

「まちぐるみ観光サービス」というのは、地域でのおもてなしという意味です。イギリス海岸ではお茶のサービスをしているところがあります。同人屋敷でも同様なことをやっています。賢治の産湯(井戸)ではパンフレットを作成しご案内したりしています。ということで市民が意識をもっておもてなしをしましょうという一つの方向性です。

●八重樫市民サービス課長補佐

インクルーシブ教育について、障がいを持つ子供たちは、支援学校に通うというのが基本だったようですが、障がいをもつ子供も地域の学校に入って地域の子供と一緒に学ぶというもので、障がいの

有無によって教育を分けるのではなく、地域の学校で共に教育をしていくというものです。

●多田保子委員

その関係で、障がい者と地域をつなぐという部分では、東和コミュニティセンターにある「東和障がい者生活支援センターほっと」は良い環境だと思っています。あのような施設が充実して継続していけるようにしていただきたいです。

●佐々木東和総合支所長

「東和障がい者生活支援センターほっと」では、この計画にも記載していますが、もし東和コミュニティセンターが新しく整備される際には入居したいというお考えのようですので、今後、検討委員会でどのような施設にするか検討することになっていきますのでその中で皆さんと一緒に考えていくことになると思います。

●(議長)小原宏会長

その他ございませんか。

●松葉孝博委員

まちづくり全般で見たときに、大迫地域というとワインと早池峰神楽。東和地域を花巻市としてどのように捉えているのか教えてください。

●佐々木東和総合支所長

大迫地域においては、ワインと神楽を中心にまちづくりを進めています。東和地域ではアートクラフトフェア等のアート関係イベントが一番目、次が田瀬といたいところですが、旧東和町時代から力を入れかなりの事業を導入してきましたが、高齢化等で整備した施設を持て余しているところもあるのかなという感じもしています。田瀬の地名は県内でも有名であり何とかしたいのですが今の現状を維持していくのが重要だと思っています。そのために地元で後継者を育てていただきたいと思ひますし、市としても可能な限り支援していきたいと考えています。東和温泉周辺について、東和ICの利用が多く、道の駅とうわの売り上げも伸びており、人の流れはあるのでいかに活用していくかだと思います。また、東和地域はJRでSLが運行されていますし、高速道が通っていますことから条件は他の地域より良いので活用していかなければならないと思っています。後は農村に若い新規就農者を増やしていきたいと考えています。

●(議長)小原宏会長

みなさんの方からその他ございませんか。

なければ議題の花巻市過疎地域自立促進計画（素案）についての説明をこれで終わらせていただきます。

4. その他

●菅谷地域振興課長

次回の会議日程ですが2月5日（金）、場所は東和コミュニティセンターを予定してございます。なお、本日のような勉強会ではなく市からの諮問による会議となりますので委員みなさんの出席をよろしくをお願いします。

●伊藤功委員

この過疎地域自立促進計画は新市建設計画に全て含まれるということですか。

●菅谷地域振興課長

過疎地域自立促進計画は新市建設計画の一部ですので含まれると解釈してよろしいです

●伊藤功委員

そして過疎地域自立促進計画も含めて全体で精査するわけですね。

●菅谷地域振興課長

新市建設計画については個別の事業まではお示ししてはございません。方向性とその対策としていきますのでがんじがらめにならないように新市建設計画は構成立てしています。

●伊藤功委員

事業計画が過疎計画に掲載されると5年間の間にいつ実施されるんだろうと期待します。また、掲載されている事業がどの程度採択されるのでしょうか。

●佐々木東和総合支所長

全て採択されるというわけではないと思います。あくまでも均等ある事業や政策など市全体のバランスを考えることが必要ですから、過疎債があるから東和や大迫で事業を多く実施するという話にはなりません。

5. 閉会